

# 令和6年度 自閉スペクトラム症支援者実習セミナー（実践） 実施要綱

## 1 目 的

自閉症の特性と個別支援の基本的な考え方を理解し、アセスメントの仕方を中心に、支援計画立案・実習・再アセスメントの実践を通じて、支援の実践力充実を図るとともに、受講生のネットワークを構築し、支援に活かすことを目的とする。

## 2 主 催

国立障害者リハビリテーションセンター

## 3 期 間

令和6年9月25日（水）～9月28日（土）【4日間：集合式】

## 4 場 所

国立障害者リハビリテーションセンター学院（埼玉県所沢市並木4丁目1番地）

## 5 受講定員

12名

## 6 受講資格（①または②と、③に該当すること。※「実践」のみの受講はできません。）

①自閉症支援に関する基礎的な知識・技術を習得しており、現に自閉症支援に従事している者  
（経験年数おおよそ3年以上）

②令和6年度自閉スペクトラム症支援者実習セミナー（基礎）の修了者、またはこれと同等以上の研修会を修了した者。

③4日間、全日程に参加できること。

## 7 研修内容

別紙日程表のとおり

## 8 研修会費用

2,000円（研修会初日に現金徴収する）

500円（教材費として2日目に現金徴収する）

## 9 受講手続

申込書をメール送信してください。

当センター学院ホームページ（下記 URL）にアクセスし、申込案内に添ってお申し込みください。

[http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule\\_2024/](http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2024/)

受付後、3開庁日以内に確認メールをお送りします。

確認メールが届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

\*お問い合わせ先：[kenshu2@rehab.go.jp](mailto:kenshu2@rehab.go.jp)

## 10 締切日時

令和6年8月8日（金） 17：00

## 11 受講決定

実習セミナー(基礎)終了後、修了された方の中から、実習セミナー(実践)受講者を決定します。  
希望者が定員を上回る場合は、選考の上、8月20日（火）までに、申込書に記載いただいたメールアドレス宛てに通知します。

## 12 修了証書

研修会全日程を修了した者に対し、修了証書を授与します。

## 13 宿泊施設

研修用宿泊施設は、現在閉鎖中のため使用できません。

宿泊先の照会は行っておりませんので、各自でのご準備をお願い申し上げます。

## 14 セミナー参加の留意点

当セミナーは、「実践」研修時に自閉症の方を協力者としてお招きし、受講者全員に支援していただく実習を行います。セミナーの趣旨と研修内容をよくご検討いただき、ご自身のスケジュール等も吟味された上でお申し込みいただき、途中リタイアなどのないようお願い申し上げます。

## 15 その他

①お申し込みの際は、お名前の文字等、正しくご入力ください。

お申し込み後に入力事項の誤りに気づかれた場合は下記にご連絡ください。

②受付時の費用支払いは、釣り銭のないよう、ご協力願います。

③本研修会に関する照会は、国立障害者リハビリテーションセンター学院にお願いします。

④一部聴講は受付しておりません。

## 問い合わせ先

〒359-8555

埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL 04-2995-3100（内線2619）

FAX 04-2996-0966

mail kenshu2@rehab.go.jp

URL [http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule\\_2024/](http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2024/)

# 令和6年度 自閉スペクトラム症支援者実習セミナー（実践） 日程表

日 付	午 前	午 後
9月 25日 (水)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受付 (13:00-13:20)</li> <li>・ 開講式・オリエンテーション (13:20-13:35)</li> <li>①講義 ASDの特性と理解(実践) (13:35-15:05) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 児童指導員科/病院 リハビリテーション部 教官/臨床心理士 川淵 竜也</li> <li>① 講義 ASDの支援(実践) (15:20-16:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 児童指導員科 主任教官 関 剛規</li> <li>協力者の紹介(プロフィール)</li> </ul>
9月 26日 (木)	② グループミーティング・グループワーク ～協力者のアセスメント・支援計画作成～ (9:00-12:00)  ・会場見学 ・支援計画作成	③ グループミーティング・グループワーク・発表 ～支援計画の発表～ (13:15-16:15)  ・グループ毎に支援課題・支援計画発表 ・支援計画のすり合わせ ・支援手順書の作成 ・支援ツール作成・準備  ④ グループミーティング・グループワーク ～実習準備～ (16:30-17:30)  ・すり合わせ後の支援計画修正 ・支援手順書の作成 ・支援ツール作成・準備

日 付	午 前	午 後
9月 27日 (金)	<p>⑤ グループミーティング・グループワーク ～実習準備～ (9:00-10:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すり合わせ後の支援計画修正</li> <li>・支援手順書の作成</li> <li>・支援ソール作成・準備</li> </ul> <p>⑦ グループミーティング・グループワーク ～実習に向けた再検討～ (10:15-12:15)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シミュレーション結果を踏まえて修正</li> <li>・実習に向けての作業</li> </ul>	<p>⑧ グループ発表 ～実習の流れ・シミュレーション発表～ (13:15-14:15)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ毎にシミュレーション発表</li> <li>・場面毎に質疑・コメントしながら実施</li> </ul> <p>⑨ グループミーティング・グループワーク ～実習準備とシミュレーション・再検討～ (14:30-17:30)</p>
9月 28日 (土)	<p>⑩ 実習準備 (9:00-9:30)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習に向けて最終チェック</li> </ul> <p>⑪ 実習 (9:45-12:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習(30分程度)</li> <li>・再アセスメントによる再構造化</li> <li>・実習(30分程度)</li> <li>・片付け、実習まとめ</li> </ul> <p>③～⑪ 独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 (ファシリテーター2名調整) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 児童指導員科 主任教官 関 剛規 学院 児童指導員科/病院 リハビリテーション部 教官/臨床心理士 川淵 竜也</p>	<p>⑫ 振り返り・まとめ (13:00-15:30)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉講 (15:30)</li> </ul>

※ プログラムは変更される場合がありますので、予めご了承ください。